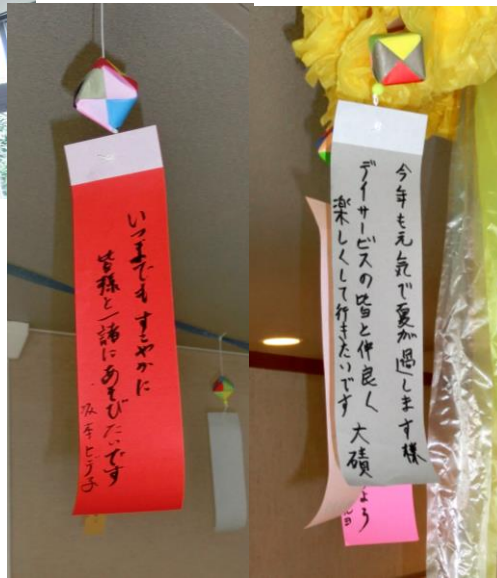


折り紙でキューブ（立方体）をつくりました。色とりどりで、みんな違った飾りができました。願いが叶いますように。

すこやかに！

デイでは、「いつまでも健康でみなさんと仲良く、楽しくすごしたい！」という願いが、やっぱり一番のようでした。



デイサービス

大津町社会福祉協議会

発行

大津町
社会福祉協議会
大津町室 151-1
☎293-2949

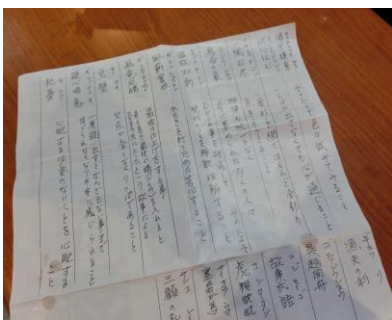
わたしの宝もの8

坂田憲一さんは台湾生まれの台湾育ち。昭和二十年九月四日に復員し、親戚をたよって

て平川の地に住むことになりました。しかし、「引揚者には特配はやらんでもよい」との怒声に驚きながらも、なにくそ負けるもんかと頑張った二十五年。畑一町四反牛四頭までになりましたが、農協から借入金が七十万になったから、これ以上応援はできないとのこと。で農業をやめ、訓練校で製造の勉強をしました。昭和四十七年に東洋工業に入社し、残業はもちろん休日出勤もしました。また時間をみつけては製造の勉強も続け、資格（铸造二級技能士）を取得。すでに五十歳を過ぎていました。その後本田技研が熊本に来たの

ちょっといいはなし

ある日自宅で、古庄チサトさんが脳トレ問題を前に「忘れてしまった」と悪戦苦闘していたそうです。すると四字熟語の読みと意味を調べて書きだした紙をお嫁さんがくれました。礼を言うと「わたしにも脳トレになるけん」とひとこと。なんともいいはなしですネ！



を機に入社しましたが、約束が違うとケンカばかりしていました。定年退職後に再び訓練校（造園科）で生け花の勉強をし、荒れた心を和ませることができました。「私の人生、努力と勉強で今があるような気がします。今後はデイサービスでゆつくりと、皆さんと仲良くやっていったら最高だと思えます。」と二級技能検定合格証書を手に語る坂田さん。

